



学校だより 7月号

令和5年7月3日
大田区立田園調布小学校
校長 本田 幸彦

もうすぐ夏休み

副校長 木村 啓一

1学期もあと3週間となり、日に日に暑さが増してきました。暑い中でも、田小の子どもたちは体を動かしてよく遊んでいます。気温の高い日には、教員が校庭にあるWBGT測定器を見て安全に遊べるかを確認したり、水分補給や帽子を着用するように言葉を掛けたりしながら、熱中症予防に努めています。

夏に向かって元気なのは子どもたちだけではなく、学校菜園の野菜もぐんぐん大きくなっています。菜園では、子どもたちがナスやきゅうり、トウモロコシ等の野菜を育てています。子どもたちは野菜の生長を見ることを楽しみにしていて、休み時間や放課後に水やりをしている姿を目にします。1年生は自分の育てているあさがおを継続的に観察し、最近、貸与されたタブレット端末を校庭に持って出て、記録に励んでいる子もいました。2年生は自分が育てているミニトマトに名前を付けたり、赤くなってきたトマトを友達に見せたりして大切に育てています。

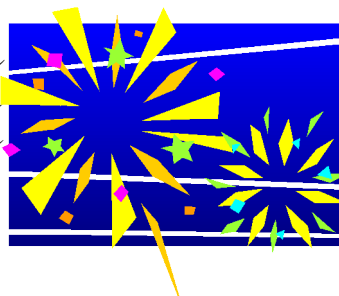
また菜園の一角にある水田には、苗が育ってきました。6月は曇り空の日が続く、苗が生長するか心配しましたが、現在はしっかりと根付いてきました。5年生が田植えをするにあたり、卒業生の協力もありました。田植えをする前に、青少対ジュニアリーダーの中学生が休日に学校へ来て、田の整備をしてくれました。先輩が後輩の学びを支えてくれています。

6月には地域のお祭りがありました。子どもたちも心待ちにしていた行事です。駅前商店街には、PTAによるお店も出され、田小の子や保護者の方ともお会いすることができました。子どもたちが地域の方々に見守られ、支えられていることを改めて感じました。

校内では「でんしょう遊び祭」に向けて、計画、準備をしてきました。「輪投げ」「こま」「射的」等、懐かしい遊びを中心に活動しました。日頃、電子機器を中心に遊んでいる子どもたちも、知恵を出し、話し合い、手先を使い、体を使って遊ぶ楽しさを十分に味わっていました。子どもたちは異学年やクラスの友達との遊びを通して、対話し、協働的な学びを自然に行っていました。とても贅沢な時間を過ごすことができましたようです。

まもなく42日間(夏季登校日を含む)の長い夏休みがやってきます。8月15日には5年ぶりとなる大田区花火の祭典も予定されています。

地域行事やわくわくスクールの講座、家族と過ごす等、楽しい時間を健康で安全にお過ごしください。



7月の生活目標

身のまわりの整理・整頓をしましょう

生活指導主任 岩野 健太郎

身の回りの物を整理すると見た目が美しいだけでなく、気持ちを切り替えたり、次に使う人が気持ちよく物事に取り掛かったりすることができます。今月で1学期が終わります。自分の身の回りの物に感謝の気持ちをもちながら整理整頓できるよう指導していきます。

3日(月)	学年朝会 委員会活動 *SC	
4日(火)	校長相談日: PM	
5日(水)	特別時程 午前授業 音楽朝会 研究授業(2年2組)	
6日(木)	たてわり班活動	
7日(金)	安全タイム ヴァイオリン教室(5・6年) *SC	
8日(土)	土曜授業 学校公開 セーフティ教室	
10日(月)	全校朝会 クラブ活動 水難訓練週間(3・6年) *SC 校長相談日: AM	
11日(火)	こころの劇場(6年)	
12日(水)	児童集会	
13日(木)	保護者会(1~3年)	
14日(金)	人権タイム 校外学習(2年) 保護者会(4~6年) *SC	
18日(火)	特別時程	
19日(水)	午前授業 給食終	
20日(木)	午前授業 終業式 大掃除	
21日(金)	夏期休業日始 水泳指導① 個人面談①	
24日(月)	わくわくスクール① 個人面談② *SC	
25日(火)	わくわくスクール② 個人面談③	
26日(水)	わくわくスクール③ 個人面談④	
27日(木)	水泳指導② 個人面談⑤	
28日(金)	水泳指導③ 個人面談⑥	
31日(月)	水泳指導④ 個人面談⑦	
21日(月)	*SC	
22日(火)~25日(金)	水泳指導⑤~⑧	
30日(水)	全校登校日	

お気軽に御相談ください

*SC(スクールカウンセラー):9:00~17:00(要予約)

*校長相談日:AM(10:00~12:00) PM(16:00~17:00)

水難訓練週間

水泳指導担当 岩野 健太郎

6月19日から、今年度の水泳指導が始まりました。安全第一に授業を行いながら、9月の水泳指導終了まで、子どもたちが水に親しむ楽しさや喜びを味わうことができるよう、指導していきます。

尚、7月10日からの週を「水難訓練週間」に位置付け、今年度も6年生を対象にプールにおいて「安全確保につながる運動」として着衣水泳を実施する予定です。また、1～5年生においても、教室やプールで、水難事故を防止する目的で安全指導を行ってまいります。

夏季休業期間に限らず、海や川での水の事故が後を絶たず、毎年子どもが命を落とす事故も起きています。着衣のまま入水し、水中での水の抵抗を感じたり、溺れた際の適切な浮き方を知ったりすることで、万が一水の中に落ちた場合の対処のしかたを学びます。水泳の学習を通して、夏の水難事故を防ぐ一助となればと考えています。

サポートルームより

巡回指導教員 西出 加奈恵

特別支援教室サポートルームは、一人一人の得意なところを伸ばし、在籍学級で困っているところ、苦手なところを自分に合った学び方で分かる（できる）ようにしていく学びの場所です。在籍学級に通いながら週1～2時間程度の指導を行います。お子さんの様子で心配なことがありましたら、まずは学級担任やスクールカウンセラー、特別支援教育コーディネーターに御相談ください。

社会科見学

3年担任 常川 悠

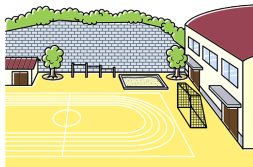
6月13日に社会科見学に行きました。社会科で学習した大田区の土地の高さや土地の利用について復習をしながら、大田市場やトラクターミナル、大森海苔のふるさと館、池上本門寺を巡りました。

「市場では、産地別に段ボールを並べているね。」「海苔の養殖を全国に広めたのは、大田区なんだね。」「池上本門寺の五重塔には十二支が彫られているよ。」など子どもたちは目を輝かせながら各施設を見学していました。また、バスガイドさんの話を聞き、気付いたことをメモに取りながら、自分の学びを深めていました。どの子にとっても、充実した社会科見学となりました。

運動遊びタイム

運動遊びタイム担当 大高 成友

運動遊びタイムでは、来年度の校舎改築を見据え、体を動かす習慣を身に付け、体力向上につなげることをねらっています。今年度は、教師から運動を提案するだけでなく、子どもたちが使いたい道具ややりたい運動を選び、取り組む機会を設けています。



今後も子どもたちが様々な運動に触れ、その楽しさを味わうとともに、日常的な運動習慣の確立につながるよう指導していきます。

とうぶ移動教室

6年担任 三角 康祐

6月7・8日は、6年生のとうぶ移動教室でした。一人一人が役割をもち、価値ある2日間にするために準備を進めてきました。

池の平湿原のハイキングでは、事前に調べた動植物はあまり見られませんが、グループで山を歩くことを楽しみました。

キャンプファイヤーでは、「協調性」「絆」「挑戦」の火を燃やし、歌って踊って遊んで、絆を深める時間となりました。ものづくり体験では、自然を生かした「藍染め」「土器づくり」「くるみ細工」の中から、自分が体験したいものに分かれて活動しました。

初めての宿泊行事ということもあり、大変なこともありましたが、先を見越して行動した経験を生かし、協力し合って、残りの学校生活がより充実した日々になることを期待しています。

